

The Philosophy of Nagahama Ceremony

人生最後の「ありがとう」のために。

地域に愛される会社でありたい。
これは今も昔も変わらない、長浜セレモニーの根幹となる想いです。

私たちが目指すのは、
お葬式を執り行なう“業者”としてのお付き合いではありません。
お葬式だけでなく、地域の催しでも皆様から必要とされるように。
長浜セレモニーに関わるすべての方から
「おかげさまで……ありがとう」と言っていたるように。

ご家族・地域の皆様の「気持ち」に寄り添う、
ライフパートナーでありたいと思っています。

100人いれば100通りの人生があるからこそ、
どれもが「世界に一つだけのご葬儀」に。

お集まりいただいたすべての方が、
故人様の思い出を分かち合い、生きた証を心に刻めるよう、
一人ひとりの想いを形にしたお葬式を実現いたします。

手間暇を惜しまず人生最後の「ありがとう」をお手伝いを。
地域でのご縁を大切に、
社員一同「こころ」を込めてご奉仕させていただきます。

心のこもったあたたかいお葬式を届ける



長浜セレモニー株式会社
サポート部

最期はコスモスと共に



アットホームな葬儀社

長浜セレモニー 家族葬の♡ウィズユー



心のこもったあたたかいお葬式を届ける

私たちは常にお客様に満足いただける企業として感謝の「こころ」でご奉仕します
私たちは常に「こころ」から愛される企業として地域社会に貢献します
私たちは常に尊敬と愛情と信頼で結ばれ「こころ」をひとつにして協力の精神で社運の発展に努めます

お客様に安心と満足をご提供し、地域に愛される会社でありたい

- 地域の事情に精通した
地域密着の葬儀社
- お葬式の費用を1円単位で見積り
明瞭価格で安心のプラン
- ご縁を大切に
心をこめたご提案
- 地域密着の葬儀社だからこそできる
充実のアフターサポート
- 葬儀社格付 (JECIA)
最高評価5つ星を獲得
- たくさんのありがとうをいただいた
お客様の声

■式場一覧

家族葬の♡ウィズユー-高月 滋賀県長浜市高月町 柏原396-1 パワーズさん斜め向かい	 長浜市	長浜式場 滋賀県長浜市加納町 341-5 長浜1.Cより車で3分
家族葬の♡ウィズユー-宮前 滋賀県長浜市宮前町6-4 旧国道8号線沿い	米原市	家族葬の♡ウィズユー-近江 滋賀県米原市顔戸632-4 顔戸南交差点角

..... 葬儀のことなら何でもお気軽にお問い合わせください

☎ 0120-09-8395 通話無料 365日24時間受付

会社名 長浜セレモニー株式会社
本社所在地 〒526-0804 滋賀県長浜市加納町341番地5
TEL 0749-64-3415 FAX 0749-64-3416
代表者 代表取締役 松村隆雄
設立 2001年7月

ホームページはこちらから▶▶▶
<https://nagahama-ceremony.com/>



Personal Brand Book produced by つむぎ株式会社 <https://tsumugi-mirai.jp/>

制作：つむぎ株式会社 営業：前田 亮 編集：小泉 京花 訪ぎ手(執筆)：合田 スイ 撮影：西本 友 デザイン：造田 健



最期はコスモスと共に

「記憶に残るお葬式をつくりたい」という想いを、私は常に大切にしています。

この理由を遡ってみると、幼少期の出来事が原体験となっているようです。小学一年生のときに祖母が亡くなり、葬儀中、周囲の人々が「おばあちゃんの顔をずっと覚えていてあげてね」と私に語りかけました。

今でも、祖母の顔やかけられた言葉を覚えています。憶測にはなってしまうですが、きっと祖母は天国で喜んでくれていると思います。孫が、50年以上経った今もずっと思い続けてくれていて……素敵なことではありませんか。

思い返すと、今でもつい涙ぐんでしまうお葬式があります。

地元民から愛される喫茶店を営んでいた故人様で、50年来の付き合いとなる親友のお母様でもあったのです。「おばちゃん」と呼べるほど親しく、亡くなる直前まで会っていたため、私も絶望感と焦燥感でいっぱいでした。

自分の両親に相談できないことがあっても、喫茶店に行けばおばちゃんにはつい話してしまう。私にとってサードプレイスであり、まさに心のオアシス。いろんな思い出が蘇って辛かったのですが、最後に恩返しをしたいという想いで、葬儀の進行を務めました。

「どうすれば、最高のご葬儀を迎えられるだろうか」。頭を悩ませましたが、ご遺族と相談を重ねる中で「喫茶店のようなお葬式をしたい」というアイデアが生まれたのです。

実際に、式場に喫茶店の写真やメニューが散りばめられたお葬式が叶いました。ご遺族から「本当にありがとう」と言ってもらえて感無量でした。

最期はやっぱり明るくお見送りをしたい。そう思い、泣くのはちょっと我慢していたんです。

しかし、葬儀が終わって祭壇にある遺影写真を片付けるとき、堪えていた涙が溢れたのです。これからもずっと私の心に残り続けるでしょう。大好きだったおばあちゃんの焼きそば……今でも恋しいです。

22年間務めた会社で定年退職を迎え、これからの人生をどうしようかと迷っていたところ、とあるイベントをきっかけに長浜セレモニーと出会いました。

私の半生を傾聴し、「私に出来ることがあるのならお役に立ちたい」という想いを受け止めてくださった社長には、感謝の気持ちでいっぱいです。全身全霊でお客様と向き合い、尊敬する先輩方と共に葬儀を紡いだ先に、きっと長浜セレモニーの発展に繋がる。そうして恩返しをしていきたいです。

幼少の頃から、私は「コスモス」が大好きでした。

庭に咲いていたコスモスを学校に持っていくと友達が喜んでくれて。そのときの記憶が今でも残っていて、思い出すとつい嬉しくなってしまう。

おかしな話ではありますが、昔から「私の最期はコスモスに囲まれたい」と長浜セレモニーならびに周りの人々に伝えていきます。そして「北川さんって優しく、一緒にいて元気もらえたよね」と言ってもらえたら、もう後悔はないでしょう。

コスモスの花言葉は「乙女の純真」や「謙虚」——いくつになってもそんな人でありたい、という願いも込めて。



The Philosophy of Nagahama Ceremony

人生最後の「ありがとう」のために。